

「地域ならではの商品づくりとは」

11/26 Thursday 木曜日

1日目 10:00 ~ 18:30 (集合9時45分) 研修室4 ネットワーク実習室

10:00~10:10 開塾式 開塾挨拶、講師紹介、ガイダンス

10:10~10:50 「地域ならではの商品が選ばれる理由」 塾長講演: 山田桂一郎 塾長

11:00~12:00 企画発表 各5分程度で、塾生の事業発表

Big.u 屋外広場で昼食: 青空弁当

13:00~14:00 講師講演・トークセッション・論点整理 山田塾長、出口講師、竹林講師、此松講師、榎垣講師、森講師、永山講師、森重講師

14:10~15:10 講師講演 「デジタルマーケティングの目的と課題」 永山卓也講師

15:20~16:20 講師講演 「稼げる事業をどのように設計するか」 森重良太講師

16:30~17:10 塾長講演 「地域を支える商品づくりとは何か?」 塾長講演: 山田桂一郎 塾長

17:30~18:00 オンライン分科会 分科会「虎の穴」ブレイクアутルームへようこそ

11/27 Friday 金曜日

2日目 10:00 ~ 17:00 (集合9時45分) 研修室4 ネットワーク実習室

10:00~10:40 「ターゲットは明確か? 事業磨き上げのポイント」 塾長講演: 山田桂一郎 塾長

10:40~11:25 講師講演 「マーケットを捉える仕組みから見える今後の展望」 気仙沼の事例 森成人講師

11:30~12:15 講師講演 「着地型観光で選ばれる戦略とは?」 一般社団法人 田辺市観光観光アドバイザー 和歌山大学観光学部・大学院観光学研究科観光教育研究アドバイザー 南紀熊野の事例 多田稔子講師

Big.u 屋外広場で昼食: 青空弁当

13:20~14:20 トークセッション 「現状認識とマーケティングの重要性を知る」 山田塾長、出口講師、竹林講師、此松講師、多田講師、森講師、永山講師

14:20~15:00 論点整理 ローカルカフェ・各自の企画事業への落とし込み

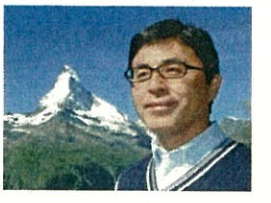
15:10~15:50 企画改善点の発表 学びの共有、全員と講師による意見交換

16:00~16:40 塾長講演 「持続可能な地域を実現するために」 塾長講演: 山田桂一郎 塾長

16:50~17:00 閉塾式 閉塾式、修了書授与式、記念撮影

「南紀熊野観光塾」塾長挨拶<塾の目的>

今年で8期目を迎える南紀熊野観光塾は、「選ばれ続ける地域」をモットーに、魅力的で持続可能な地域づくりの仕組みを担う中核的な人材を育成することを目的とした塾です。



南紀熊野観光塾 塾長: 山田 桂一郎 (やまだけいいちろう)

「南紀熊野観光塾」塾長紹介

塾長: 山田 桂一郎 JTIC.SWISS 代表、日本エコツーリズム協会理事、観光カリスマ 和歌山大学 南紀熊野サテライト客員教授

2005年に観光カリスマ(内閣府・国土交通省(観光庁)・農林水産省認定)。「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、これまでの欧州を中心とした環境保全(環境保護・保全活動)プログラム、環境教育、環境アセスメント等、海外在住者として初めて日本の環境省に登録された環境カウンセラーと世界各地における滞在プログラム、ツアーの実施と観光・集客交流の専門化、マーケティング、ブランディングの経験を活かし、観光・地域振興(まちおこし)・自立型地域観光 人材育成、中心市街地・商店街活性化、一次産業支援等に関する講演やセミナーの講師として全国各地から招聘されている。また、地域振興のコンサルティングとして多方面で様々な事業化(特に地域経営マネジメントの組織化)を進め、多くの実質的な成果と結果を残す。2011年には連日毎日として多方面で様々な次世代を創る100人の一人として選出された。民間企業やNPO法人の他にも、多くの自治体や地方自治体のプロデューサー、コーディネーター、アドバイザーを務め、大学や高等教育機関でも教鞭をとっている。欧州では、ヨーロッパ・アルプス並びにスイス全土に渡る取材・撮影のコーディネーター、ライター(日本旅行作家協会会員)、ビデオカメラマン、通訳としても活動。冬は、現地で唯一の日本人スキー教師、夏は、ハイキング、トレッキングガイドでもある。スポーツに関しては、山以外でもサーフィング(近年は競技の元選手であり、パラグライダーでも空も飛ぶ。陸海空の全てをフィールドとしている)。

主な著書: 「観光立国の正体」新潮新書(藤谷浩介氏の共著) 「知られざる日本の地産力」今井出版(植田昭氏の共著) 「しなやかな日本列島のつくりかた」新潮文庫(藤谷浩介氏との対談)

「南紀熊野観光塾」講師紹介

講師: 出口 竜也 和歌山大学 観光学部 観光学 教授



【出口竜也(でぐちりゅうた)】和歌山大学 観光学部 観光学 教授 1954年石川県金沢市生まれ。1987年富山大学経済学部卒業。1991年神戸商科大学(現兵庫県立大学)大学院経営学研究科博士後期課程を中退し、徳島大学総合科学部専任講師に就任。同大学助教授を経て、2007年和歌山大学経済学部観光学教授に就任。2008年より現職。専門は経営組織論、経営戦略論、観光経営論。近年は、人間的アプローチによる経営学研究や産業集積研究に関心を持っている。また、観光産業集積研究センター(SIARC)理事、いき交流文化デザイン研究所理事、日本子ども学会評議員など、幅広い分野で教職を担い、学際的な活動を進めている。

講師: 竹林 浩志 和歌山大学 観光学部 観光学 准教授



【竹林浩志(たけはやしひろし)】和歌山大学 観光学部 観光学 准教授 1970年大阪府生まれ。1995年関西大学法学部卒業。2000年関西大学大学院法学研究科博士課程後期課程を単位取得後退学し、大阪明徳大学(現大阪明徳大学)観光学部専任講師に就任。同大学助教授を経て、2007年和歌山大学経済学部観光学教授に就任。2008年より現職。専門は観光経営論、経営組織論、リーダーシップ論。近年は、観光地帯における戦略主体の移転や組織的集積力などを中心とした経営学研究に関心を持っており、また、観光「観光地帯づくり」人材育成ガイドライン検討委員会委員も務めた。

講師: 此松 昌彦 和歌山大学 教育学部 教授 和歌山大学南紀熊野サテライト代表



【此松昌彦(このまつまさひこ)】和歌山大学教育学部 教授 1963年東京都生まれ。1987年東海大学海洋学部卒業。1996年大阪府立大学大学院理学研究科後期博士課程を単位取得後退学し、和歌山大学教育学部助教授に就任。2003年より現職。2010年より和歌山大学防災研究センター長を併任。専門は地質学・古環境学・防災教育、和歌山県では最先代の地質、特に第四紀の古環境について研究している。学校や地域での防災教育プログラムを開発している。最近では南紀熊野ジオパーク推進協議会の学術専門委員として、南紀熊野ジオパークをサポートしている。南紀熊野から地域資源を生かしたジオツアーやジオ商品の開発に関心を持っている。

会場参加は事前にエントリーした受講者のみ参加可能です。新型コロナウイルス感染症対策のため、今期の夜なべ談話や室内での昼食交流会は実施しません。昼食は、館内の中庭や屋上芝生等でお召し上がりください。館内レストラン等の混雑を避けるために事前にお弁当等は運営側で用意しています。(お弁当引き換えチケットを配布しますので昼食時に事務局受付にて交換してください)

講師: 榎垣 敏氏 26日のみ 観光学 観光地域振興部 観光地域振興課広域連携推進室長 (兼)観光地帯づくり法人支援室長

講師: 森 成人氏 両日 森 成人(もりなるひと) じゃらんリサーチセンター (JRC) 研究員 気仙沼市復興アドバイザー (一社) 気仙沼地域戦略 理事

講師: 永山 卓也氏 両日 Googleマイビジネス プラチナプロダクトエキスパート Googleマップ、Google広告プロダクトエキスパート

講師: 多田 稔子氏 27日午後のみ 一般社団法人 田辺市観光観光アドバイザー 和歌山大学観光学部・大学院観光学研究科観光教育研究アドバイザー

講師: 森重 良太氏 26日のみ 株式会社南紀白浜エアポート 読書・地域活性化室長